



大東市龍間地区 公共交通 News Letter



これからも、安心してご利用をお願いいたします！

「しっかり換気！」「目・鼻・口は触らない！」「話すなら必ずマスクを！」を守れば、バス利用時の感染リスクはほとんどありません。

新しい生活様式の中での外出においても、安心してバスをご利用ください。

龍間地区で運行する阪奈生駒線の利用状況をお知らせいたします。

2019年度は、運行便数を減便したため、利用者数が前年より38%減少しました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、4月には前年より65%減少しましたが、徐々に利用者数が回復し、年間では前年より39%減少しました。

2021年度は、更に利用者数が回復してきましたが、8月以降は回復が頭打ちとなっています。

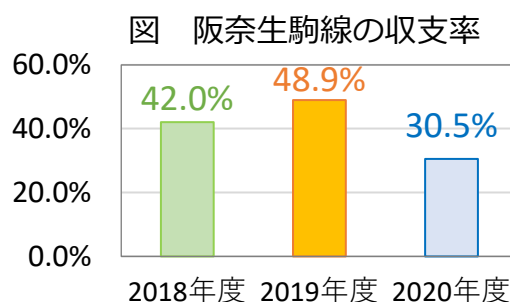
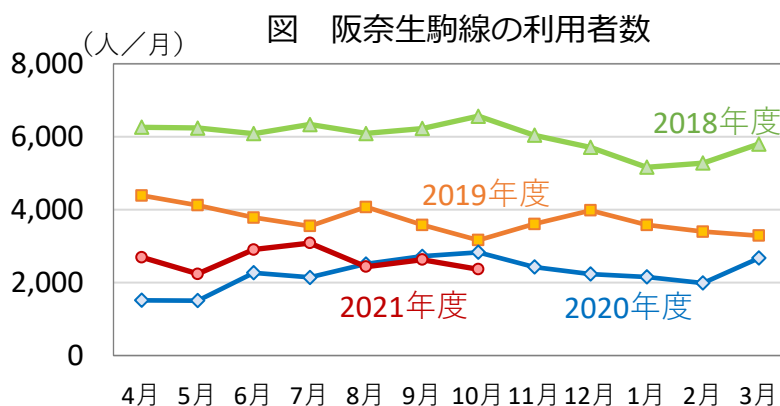


表 阪奈生駒線の利用者数、収支状況

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2020/2019年度比較
運行便数	(便/年)	11,488	7,674	7,658	ほぼ同じ
一日当り利用者数	(人/日)	197	122	74	39%減
年間利用者数	(人/年)	71,784	44,522	26,999	39%減
年間料金収入	(千円/年)	17,316	15,993	10,075	37%減
運行費用	(千円/年)	48,366	32,700	33,000	ほぼ同じ
市運行負担金	(千円/年)	14,000	16,707	22,925	37%増

注) 利用者数は近鉄バス赤外線データをもとに推定。

**地域公共交通を維持していくため、
積極的なバスのご利用をお願いいたします。**

龍間地区を運行する阪奈生駒線では、
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を行いながら運行しています。
 車内の対策については、

- 運転席をビニールシートで覆い、飛沫感染防止対策を講じています。
- 最前列の客席には、乗車を控えて頂いています。
- 車内は抗ウイルス、抗菌加工を施しています。



新型コロナにうつらない、
 うつさないために、今、できること。

バス・電車・タクシーは、
 この3つ

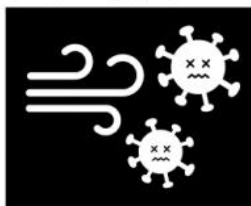
をみんなで守れば
 感染リスクは
 ほとんどありません!

監修:宮沢 孝幸 准教授
 京都大学ウイルス・再生医科学研究所



1 常に
 しっかり
 換気!

これで(広義の)「空気感染」
 リスクはほぼゼロ!



2 「目・鼻・口」は
 何が何でも
 触らない!

これで「接触感染」リスクは
 ほぼゼロ!



3 お静かに…。
 話すなら
 小声で「マスク」!

これで「飛沫感染」させる
 リスクはほぼゼロ!



※身体が密着する程の「満員車両」は「換気・咳エチケット」の徹底が困難となり得ますのでお避け下さい。

もちろん、「咳エチケット」も大切です。★咳やくしゃみは手でおさえず、上着の内側や袖(そで)で覆いましょう。